

# Stage 1+ More First Sentences B

## The Sandcastle

### ■ 読み聞かせ

CD や音声ペンに合わせて絵本をめくりましょう。

### ■ チェック！

表紙で、キッパーたちは、**Enter the Sandcastle Competition**

(砂の城コンテスト)の案内のポスターを見えています。



1P キッパーたちは何を持っているかな？

P8-9 貝殻はどこで取ってきたのかな？

砂のお城ができあがる様子を見ている子どもが出てきました。P10-11 一番上にあるのは、どこの国の国旗でしょうか？砂のお城の階段はどうやって作ったのかな？砂のお城の周りに大勢の人が集まってきました。かなり出来栄が良い予感がしますね。P12 見事、優勝しました。一等賞のロゼットが砂のお城に置かれました。

**砂の城を作るのに、どんなものがあつたらいいかな？**

海に落ちているものや、家の中の道具を見よう！





P12 砂のお城の審査のために審査員が採点していますね。

どんなところをチェックされたのだと思いますか？

キッパーたちの砂の城はどこがよかったと思いますか？



### 使える英語フレーズ

**It was the best sandcastle.**

一番良い砂のお城でした。

It was the best \_\_\_\_\_.

例) It was the best cake.

## Floppy's Bone

### ■ チェック

表紙:フロッピーが大きな骨をもらっています。後ろでそっと見ている犬がいますね。P

1 フロッピーのそばに犬がやってきました。フロッピーはどんな気持ちでしょうか？P2-3

犬に骨を取られてしまいました。フロッピーは犬を追いかけます。周囲の人も驚きます。

P8-9 遠くから騒ぎを見ている人もいますね。ビフとチップは、どうして笑っているの

でしょうか？フロッピーの首にくっついている緑のものは何でしょう？P10 パパの頭に

何が乗ったのでしょうか？

P12 大きな犬が、噛んで割ったボールは、何のボールでしょうか？この後、フロッピー

はどうするでしょう？

### ■ 子どもをお話に惹きつけるアイデア

P12-13 右端の犬を紙で隠しておきましょう。子どもに、追いかけてこが止まったね。ここ

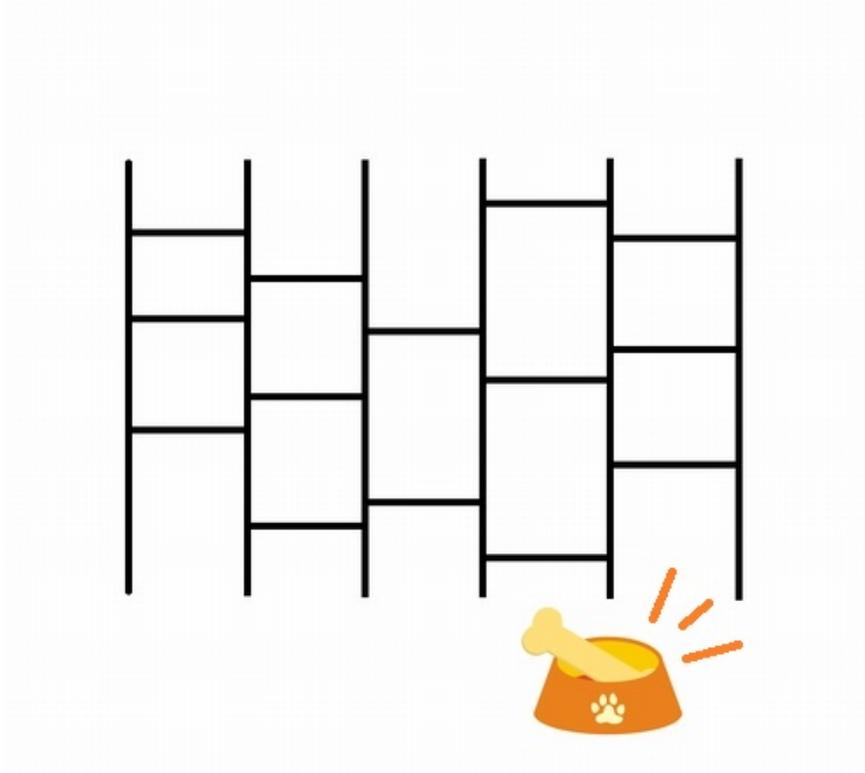
に何があったのかな？と紙をはがしましょう。

\*この猛犬の威力で、めちゃくちゃだった追いかけてこがピタッと止まりましたね。

■ やってみよう！

あみだくじを作って、ORT のメンバーとくじを引きましょう。

狙うは、骨！



上のように、骨の形に切り取った紙に、本文中のセンテンスを書きます。

センテンスの数は、最初は2-3文程度。それを、2~3つに切って箱に入れて、子どもに正しい順番に並べましょう！

**例) Floppy had a bone.**

**A dog took the bone.**

**Floppy run after the dog.**

## The Box of Treasure

### ■ チェック

表紙: パパは何か面白いことを思いついたのですね。

P8 キツパーの姿勢がかわいらしい。パパは読書をしているふりをしていますね。P10

チップが箱を見つけました。パパとママもそばに寄ってきました。

P12 お菓子がいっぱい入っていました。子どもたちが笑顔です。

P6~7 の Treasure Map(宝の地図)には何が書かれてあるか、みてみましょう。

TREASURE(宝)	Big Rock(大きな石)
Ten paces west from the big rock.(大きな石から西に10歩) ・ten paces(10歩) ・west(西) ・big rock(大きな石)	sand(砂)
Dig here(ここを掘る)	sea(海)

\* 方角を知らないお子さんは、さらっと教えてあげて、生活の中でときどき方角について触れましょう。

### 英語表現

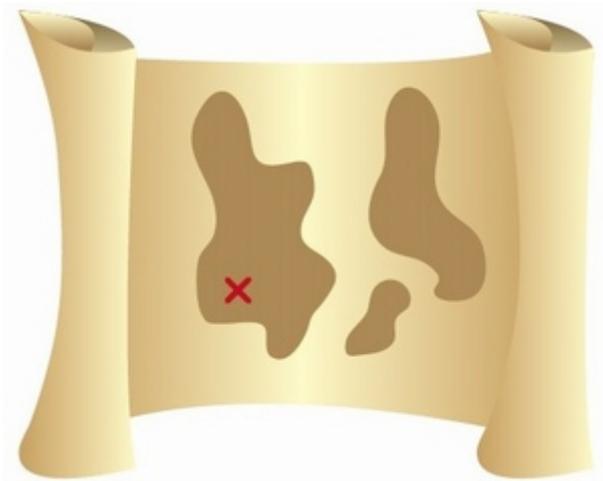
Is it a box of treasure? he said.宝の箱かな?

No, It was a box of sweets.違う、キャンディーの箱だ

a box of \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_の箱

部屋を宝島に見立てて、キッパーのパパみたいに  
宝の地図を描こう！



目印になるものを決めます。

そこから、

Ten paces west from the \_\_\_\_\_.

(ten paces…10 歩/west…西)

\_\_\_\_\_には、目印(例えば、イスなら chair)を入れます。



**宝の地図を使って、英語も覚えよう！**

宝の場所に、単語カードや ORT の絵本を隠します。

それを見つけて、音読したら、1 ポイント。10 ポイントで

プレゼントのようにアレンジできます。

## Hook a Duck

### ■ チェック

P2 アヒルの底に番号が書かれてあります。何のために番号が書かれてあるのでしょうか？ P6 ビフが当たったものを、チップに見せていますね。P8 パパのお財布が空っぽになってしまいました。チップとビフが、お互いに当たったものを交換してみています。

P12 フロッピーは、どうしてぬいぐるみに Grrr！と言っているのでしょうか？

(Grrr！ ウーツ・ガルルル。不機嫌にうなる声)

### ■ やってみよう！

Have a go！ キツパーと一緒にやってみよう！

P6-7 の絵の中にある景品を書いた単語カードを作ります。単語カードに磁石やクリップを付けて、釣竿で釣りましょう。(釣竿は、チラシを巻いて作ります)

準備の手間を省くためにカードを全部裏返して1枚選ぶ方法でもOK。子どもが英単語の横に、イラストを添えられるとよりよいです。

cat	bear
monkey	pen
ball	dog
snake	duck
crocodile(ワニ)	

■ 考えてみよう！

フロッピーが喜ぶ景品はなにかな？

日本の縁日にも、Hook a Duck に似たものがありますね。

英語で話す機会があれば、話題にできます。



Goldfish scooping 金魚すくい

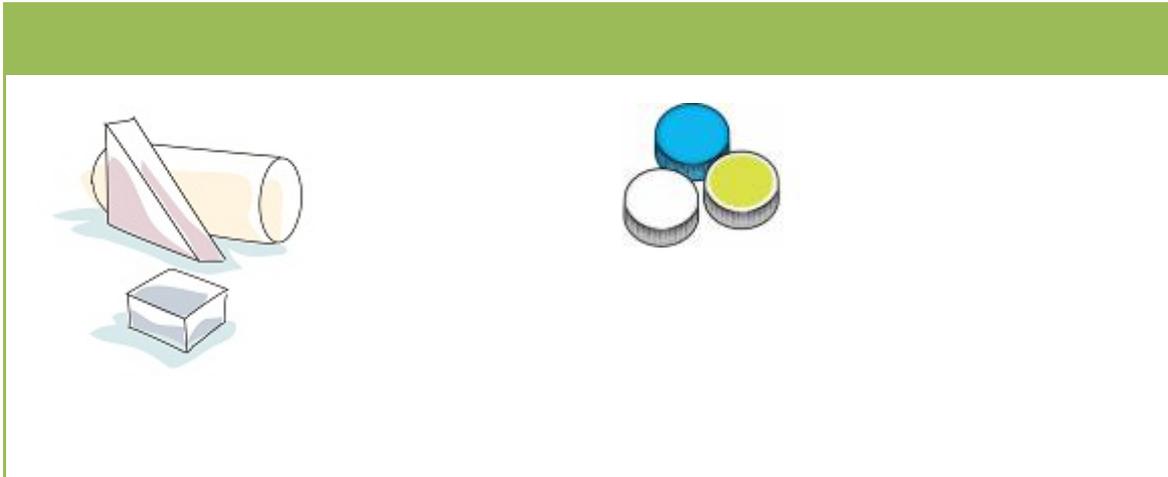
ヨーヨー釣りは、water balloon fishing

## Chip's Robot

### ■ チェック！

P2 チップが箱をテーブルに出しています。これらの箱でロボットを作ります。

箱のほかにも、ロボットの細かいパーツを作るのに、家庭でいらぬものを利用していただきます。チップはロボットにどんなものを使っているか、見てみましょう。



形の名前を表す英語)立方体 cube/円錐「cone」/円柱 cylinder または column/角すい pyramid/角柱 prism/球 sphere/円 circle/三角形 triangle/四角形(正方形)square、長方形 rectangle/五角形 pentagon/六角形 hexagon

### ■ 体を表す表現も覚えよう！

P4-5

hair , eyebrows(まゆ毛) head , eye, mouth, nose, ears(耳),tooth/teeth	knee, hand,
shoulder	leg, foot, arm,neck,toe



## 手づくりプリント Chip's Robot

\_\_\_\_\_に、体を表す言葉を補って、音読しましょう。

Chip had a box.

“This is my robot, “he said.

“Can you see it?”

“This is a \_\_\_\_\_,”said Chip.

“Can you see the robot?”

“This is an \_\_\_\_\_,”said Chip.

“Can you see my robot?”

“Can you see it, yet? “said Chip.

“No, “said Biff.

“This is the \_\_\_\_\_,”said Chip.

Now can you see my robot ?

“We can see it now ! ”said Biff.

<b>leg</b>	<b>arm</b>
<b>head</b>	

## One Wheel

### ■ 読み聞かせ

CD や音声ペンに合わせて絵本をめくりましょう。

### ■ チェック

P1 曲芸師の女の人が、ディアボロをやっています。

\* ジャグリングの道具の1種。コマを2本のハンドスティックに通した糸で回して操っています。

P2 ~ キッパ一家のみんなが披露したのは何輪車でしょうか？

one wheel	
 a unicycle	 a handbarrow
two wheels	three wheels
four wheels	
 skateboard	



## Ferris wheel

観覧車も、大きな wheel でできていますね。

\* Ferris は開発者の名前。

## wheel クイズ

4wheels から、2wheels に変わるものは、何でしょう？

(答: 自転車。補助輪付きから、2輪へ)

補助輪は、training wheels と言います。

著者: 森藤ゆかり

「2000年、英語子育てサイト「R-Train」を開設。  
以降、20年以上に渡り、英語子育て中のお母さんたちと情報交換を続けている。

息子りくくんが、ORTに出合ったのは4歳。  
現在、バイリンガルに成長したりくくんの子育てや、コミュニティでの経験から、  
英語が苦手なお母さんでもできる、英語の絵本に親しむアイデア、  
また、家庭教育について幅広く発信している。

著書「+(プラス)えいごではなまる子育て」(アルク)「はじめての絵作文ブック」(すばる舎)ほか」